

2024年9月10日

各 位

会 社 名	株式会社倉元製作所
代 表 者 名	代表取締役社長 渡邊敏行
(コード番号)	5216 東証スタンダード)
問 合 せ 先	取締役 小峰 衛
電 話 番 号	0228-32-5111

## 半導体製造装置向けの石英パーツ部品の火加工事業の有限会社UNOクォーツとの 会社分割（吸収分割）契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、2024年10月1日（予定）を効力発生日として、有限会社UNOクォーツ（以下、「UNOクォーツ」という）の石英火加工事業（以下、「本件事業」という。）に関する権利義務の一部に関し、会社分割（以下、「本会社分割」という）の方法により、承継することについて会社分割（吸収分割）契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 本会社分割の目的

当社は、主に液晶ガラス基板・カラーフィルタ基板・成膜ガラス基板の加工・販売を中心とした基板事業、不動産賃貸事業及び半導体製造装置関連部品の加工・販売を主たる業務としております。

当社は、営業と技術の両面から顧客ニーズを的確に捉え、顧客ニーズに資する製品を供給するとともに、新たな市場開拓を通して受注の安定・拡大に努めております。具体的には、価格競争力の向上を図り採算性を維持しながら売上の拡大に努め、研究開発を強化し、付加価値の高い新製品の開発を積極的に進めております。

中長期的な経営戦略として、基板事業では、FPD向けガラス基板加工のコストダウンと生産性向上による価格競争力の一層の強化を図るとともに、ガラスメーカーや最終ユーザーとの連携強化による受注の拡大、保有技術を応用展開できる非FPD事業等の新規事業分野の開拓に注力いたします。

UNOクォーツ社は、半導体製造装置向けの石英パーツ部品の火加工事業を行っており、当社が、2022年に半導体製造装置向け部品製造に参入した後、半導体製造装置向けの石英パーツ部品の修繕火加工をUNOクォーツへ一部委託しました。そして、今般、当社の新規参入した半導体製造装置向けの石英パーツ部品の火加工の市場が拡大傾向にあることから、事業承継も検討していたUNOクォーツから火加工事業を吸収分割により承継し、当社の事業として開始することといたしました。

石英火加工事業は、石英を加工して製品を製造する事業であります。石英は非常に硬く、耐熱性に優れているため、さまざまな産業で使用される素材で、石英火加工事業では、石英を切削、研磨、加熱などの方法で加工し、高精度の部品や製品を製造することが主な活動となります。例えば、半導体製造業界や光学機器製造業界、医療機器製造業界などで利用される部品や素材の製造に活用されています。

UNOクォーツの強みは、既に火加工に必要な設備（電気炉、大型旋盤、大型研削機、ガス貯蔵施設等）を保有しており、長年にわたり蓄積されたUNOクォーツ代表取締役の中尾忠男氏の火加工技術とあいまって、高い品質の半導体製造装置向けの石英パーツ部品を供給できることです。ただ、これまでは、火加工技術を有する人材不足により需要増に対応できませんでした。

今般、当社は、かかる人材不足を補うべく、当社の人材2名を昨年より、他の半導体製造装置向けの石英パーツ部品の火加工事業者に出向させて技術習得を進めてまいりました。これらの人材を活用し、さらに需要増に対応できる体制を取っていきます。なお、UNOクォーツ代表取締役中尾忠男氏には、当社技術顧問として、技術指導、人材育成の業務を委託する予定です。

当社が現在供給している精密部品は、石英の火加工部分を外注し、火加工の完了した石英部品を当社において、精密洗浄、寸法検査し、高い精度の製品のみを大手半導体製造装置メーカーに供給し採用されています。

今般、UNOクォーツの火加工設備及び火加工技術を当社に取り入れることにより、当社の半導体製造装置メーカー等の既存顧客、当社の養成した火加工人材そして、火加工から精密洗浄、寸法検査まで当社内における一貫した自社生産体制の実現により、石英の火加工部分を内製化し、大手半導体製造装置メーカーの指定ベンダーとなることを目指しております。本会社分割による本件事業の取得により、早期に指定ベンダーになることで、継続的取引、継続的受注を確固たるものにして、安定した売上と更なる増益を目指します。

## 2. 本会社分割の要旨

### (1) 本会社分割の日程

吸収分割契約承認取締役会決議日（当社）	2024年9月10日
吸収分割契約締結日（当社・UNOクォーツ）	2024年9月10日
吸収分割効力発生日	2024年10月1日（予定）

### (2) 本会社分割の方式

UNOクォーツを分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割です。なお、当社は、会社法第796条第2項に基づく簡易株式交換の手続により、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換を行う予定です。

### (3) 本会社分割に係る割当ての内容

本吸収分割に際して、当社は、8千万円を交換契約日前日の当社普通株式の東京証券取引所の終値で除した数の当社普通株式（小数点未満切り上げ。以下、「交付株式」という。）を効力発生日にUNOクォーツに交付する。

ただし、上記の交付株式数は、以下に該当する場合は、追加で株式（以下「追加交付株式」という。）を交付する。ただし、分割会社が効力発生日より3か月以内に交付株式を全て承継会社が上場する金融商品取引所における売買その他承継会社がこれに準じる方法により第三者に売却したと認めた場合に限る。

- 1) UNOクォーツが、効力発生日より3か月以内に売却したすべての交付株式数の売却代金総額が、8千万円に満たない場合には、
- 2) 8千万円に不足する金額を、最終の市場売却価格で除した株数を追加交付株式数として、当社がUNOクォーツに追加で交付する。ただし、追加交付株式数は、最大で交付株式数の2分の1を限度とする。

(4) 本会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い  
該当事項はありません。

(5) 本会社分割により増減する資本金

本会社分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

当社（以下、承継会社という。）は、本件会社分割により、本件会社分割の効力発生日における以下に掲げる契約上の地位 および当該契約に基づく権利義務をUNOクォーツ（以下、分割会社という。）から承継する。

1) 得意先、仕入先との契約上の地位

本件事業に関する得意先、仕入先との基本契約その他契約上の地位

2) 無形固定資産及び知的財産権

本件事業に属する営業権、特許権、商標権及び意匠権等、一切の無形固定資産及び知的財産権とする。

3) 有形固定資産（2023年11月末日現在の簿価）

建物	23,631,271 円
機械装置	7円
工具備品	1円
土地	33,977,000 円
合計	57,608,285 円

4) 承継会社は、本会社分割にあたり、分割会社の債務を一切承継しない。

5) 分割会社が根抵当権を設定している債務についても、引き続き分割会社が債務者の地位にとどまることとする。

6) 承継会社は、本会社分割にあたり、分割会社の労働契約を一切承継しない。

7) 承継会社は、分割会社の許認可において、本件事業に属する免許、許可、登録、届出等のうち法令上承継可能なものとする。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割において、当社が負担すべき債務については、履行の見込みに問題はないと判断しております。

### 3. 本会社分割の当事会社の概要

	承継会社 (2024年8月31日現在)	分割会社 (2023年11月30日現在)
(1)名称	株式会社倉元製作所	有限会社UNOクォーツ
(2)本店所在地	宮城県栗原市	茨城県神栖市
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 渡邊敏行	代表取締役 中尾忠男
(4)事業内容	主に液晶ガラス基板・カラーフィルタ基板・成膜ガラス基板の加工・販売を中心とした基板事業 不動産賃貸事業及び半導体製造装置関連部品の加工・販売を中心とした半導体加工事業	石英火加工事業
(5)資本金	482,000千円	3,000千円
(6)設立年月日	1975年10月13日	2004年12月7日
(7)発行済株式総数	38,831,519株	60株
(8)決算期	12月31日	11月30日
(9)大株主及び持株比率	<p>ニューセンチュリー有限責任事業組合 32.7%</p> <p>那須マテリアル株式会社 7.2%</p> <p>LIN Qi 3.2%</p> <p>渡邊敏行 3.1%</p> <p>星川インベスト㈱ 2.4%</p> <p>藪田晃彰 2.2%</p> <p>楽天証券株式会社 1.8%</p> <p>株式会社祥豊 1.4%</p> <p>李 克 1.1%</p> <p>橋野 雅幸 0.6%</p> <p>林 文 0.5%</p> <p>1. 所有株式数につきましては下記3.4.5.を除き、2024年6月30日時点の株主名簿に記載された数値を基準として記載しております。</p> <p>2. 総議決権数に対する所有議決権数の割合及び割当後の総議決権数に対する所有議決権数の割合につきましては、小数点第3位を四捨五入して計算しております。</p> <p>3. ニューセンチュリー有限責任事業組合の所有株式数につきましては、2024年7月4日に同組合より170万株（発行済株式総数の4.79%）の株式を市場にて売却した旨の報告を受けており、売却後の比率を記載しております。</p> <p>4. 当社代表取締役の渡邊敏行は、2024年6月30日までに所有株式数1,196,600株を楽天証券に貸株により貸し出しており、同日現在の株主名簿上には、保有株式の残高はありませんが、同氏の所有する株式数1,196,600株は売却しておりませんので、当該貸株契約は、2024年7月19日付けですべて解除しており、同日以降、同氏に名義変更がなされておりますので、上記に記載しております。</p> <p>5. LIN Qi氏、星川インベスト㈱、藪田晃彰氏の保有株式割合は、2024年8月30日を払込期日とする増資引受によります。</p>	<p>中尾 忠男 100.00%</p>

(10)財政状態及び経営成績	2023年12月期（単体）	2023年11月期（個別）
純資産	197,481千円	10,170千円
総資産	1,117,044千円	85,963千円
1株当たり純資産	5.87円	169,503.651円
売上高	704,561千円	56,171千円
営業利益	△407,489千円	2,541千円
経常利益	△399,169千円	363千円
当期純利益	△555,258千円	292千円
1株当たり当期純利益	△16.58円	4,872.55円

#### 4. 本会社分割後の状況

本会社分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、役員構成、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

#### 5. 今後の見通し

本会社分割が、当社の2024年12月期の業績に与える影響は軽微です。

以 上